

LOWADA FRONTIER

信頼され 行動する 商工会議所

Towada Chamber of Commerce & Industry

十和田商工会議所会報 『フロンティア』



相坂の御幸橋から西を眺めた景色、まだ明けやらぬ川面の光が美しい。

目覚めたる川面涼しき風をよぶ 晃

- 4 とともに初開催！ 十和田湖マラソン大会&とわだセタラリー
- 3 〈この人に聞く〉 桜田整骨院 櫻田陽輔さん
- 5 平成28年度連載企画〈地方創生〉 婚活支援
- 6 〈快進撃企業に学ぶ〉 柏屋の地域社会への貢献
- 7 夏まつり花火大会は8月14日(日) イベントインフォメーション
- 8 女性会インフォメーション
- 10 「月がとっても青いから」全国カラオケコンクール チケット販売中
- 12 〈今月のショーウィンドー〉 しんクリニック産婦人科・皮ふ科
- 12 〈キラめけっ未来の主役〉 (有)丸井精米工場 丸井可朗さん、丸井雄司さん

8

感謝

感謝は意識しないと、
しなくなってしまうものです。

僕らの脳は環境適応能力を身に付けたかわりに、
日常的なことを
「当たり前」と思うようにできているからです。

だからこそ、
感謝習慣を意識的に身に付ける必要があります。

習慣さえ身に付けてしまえば
あとは自然に美しい流れができるでしょう。

書道家 武田 双雲

武田双雲（ただそろうん）／書道家。熊本育ち。3歳から母である双葉に師事。東京理科大学、NTT退社後、ストリートからはじめる。NHK大河ドラマ「天地人」や世界遺産「平泉」など数々の題字を手がける。全国でユニークな個展を開催。著書は、作品集【絆】、【上機嫌のすすめ】など20を超える。書道教室は約300名（2005年より満席状態が続く）。公式ブログ「書の力」のアクセス数は、1日5万を超える。⇒<http://ameblo.jp/souun>



8 Aug

9 Sep

会議所カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
8/7 	8	9 ・青年部三役会・理事会 ・経営指導員向け「消費税軽減税率対策窓口相談等事業」に係るセミナー	10 ・創業相談	11 山の日 ・「月がとっても青いから」カラオケ大会テープ審査	12 ・第1回臨時議員総会	13 
14 ・第51回全日本大学選抜相撲十和田大会 ・第59回十和田市夏まつり花火大会	15 ・第65回選抜高校相撲十和田大会 ・花火大会清掃作業	16 ・稲生川灯ろう流し	17 	18	19 ・十和田市戦没者追悼式	20
21 ・十和田市主要商店街（商店会）歩行者通行量調査（～22日）	22 	23	24	25 ・定例金融相談 ・創業相談	26	27
28	29	30	31	9/1 ・議員改選に伴う基本名簿調整	2	3
4	5	6 	7 ・創業相談	8 ・定例金融相談 ・選挙人名簿縦覧告示	9 ・十和田市秋まつり（詳細p7）	10 ・十和田市秋まつり 

●当所事業 ●外部事業 ●各種イベント ●会議所議員選挙関係

桜田整骨院

柔道整復師

さくらだ

ようすけ

桜田 陽輔 さん(22歳)

多くの支えの中で 真っ直ぐに、前向きに

突然の出来事に

父の死はまさかの出来事でした。心臓の手術をしたこともあったので、いつかこういう時が来るかもしれないという思いは少しありましたが、さすがに早過ぎますね。しばらく離れて暮らしていたこともあってか、動揺はそれほどありませんでしたが、私以上に弟と妹が意外としっかりしていたので、その姿に励まされた感じがします。

私の中では、腕を磨いて、20年後くらいに帰ってきて後を継ごうかなといった心積もりがありましたが、もう前に進むほかないので、やっていくしかない気持ちを新たにしました。もちろん不安もありますが、幸い周囲にはサポートしてくれる方がたくさんいます。ある時、父が「自分は本当に多くの方に支えられている」と話していたことが印象強く残っていますが、私も多くの支えに感謝しながら教えを吸収し、成長していきたいと思っています。

埼玉県で過ごした年月

仕事の面では、やはり患者さんの絶対数が多いので、その分様々な症例、対処法を学ぶことができました。その経験を活かしながら、技術だけでなく、患者さんの精神面のケアもできるように、いつでも笑顔を忘れないよう心がけています。

また、私生活の面でも、友人3人とルームシェアするなど、貴重な経験をしたと思います。

好きなこと

週に4、5回、仕事の後に総体のトレーニングルームで筋トレに励んでいます。体を動かすことが好きですし、施術でいいアプローチをするためにも体づくりは欠かせません。

あと、お酒を飲むのも好きですね！強さは親譲りかもしれませんが、ほどほどに（笑）。

スポーツを通じて

これからは加療だけではなく、トレーニングのアドバイスなどに力を入れていきたいと考えています。やはり筋力・体力が低下するとケガを引き起こすリスクが高まりますが、それを防止し維持増進を図るための有効な手段の一つがスポーツです。スポーツは何も競技がすべてではありません。十和田市も市民ひとり1スポーツを掲げているので、私も情報発信や意識喚起に取り組んでいきたいです。



Profile

1994年十和田市生まれ。三本木高校、さいたま柔整専門学校を卒業後、西堀整形外科内科（さいたま市）にて勤務。昨年9月、桜田整骨院の代表であり、現職市議会議員でもあった父・博幸氏が急逝したことを受け、今年6月より同院にて柔道整復師として精励する。

事業所概要

代表：相坂 稔
所在地：十和田市稲生町4-37
TEL：0176-23-3275
FAX：0176-23-4555

十和田湖マラソン大会

新緑の湖畔を487人のランナーが疾走

十和田商工会議所青年部が中心となり進めてきた十和田湖マラソン大会が、7月10日に開催。全国から集まった487人のランナーが、新緑の湖畔（秋田県小坂町の大川岱から子ノ口までの約21kmのコース）を駆け抜けた。

大会の大きな目的は、十和田湖の魅力発信と地域活性化。スタート地点まで遊覧船での移動や、ヒメマス汁・バラ焼きの振る舞いなど、十和田湖ならではのアトラクションで参加者を楽しませた。

中心となり大会を支えた青年部メンバー



大川岱を一斉スタート!



続々とゴールするランナーたち

とわだセタラー

ラーが夏もやってきた!

第1回とわだセタラーが7月6日に開催され、約650人が参加した。

イベントは、毎年2月の恒例行事となっている“とわだ雪見ラー”の夏バージョンとして、十和田市飲食業協会（寺澤裕美子会長）が企画。44店舗、37コースが用意され、参加者はチェックカードをもとに指定された5軒の飲食店ではしご酒を楽しんだ。この日はあいにくの雨天となったが、一足早い七夕の夜を満喫したようだ。

友達や職場の仲間たちとワイワイ



鏡開きでラーがスタート!



豪華景品も当たって楽しさ倍増

地方創生 ～地域愛と魅力あふれるまちへ～ ⑤婚活支援

市が平成27年に実施した市民アンケートによると、未婚者、離・死別者の7割を超える人が結婚の意向がある（「すぐにでも結婚したい」「いずれは結婚したい」と回答し、結婚していない理由として、「適当な相手にめぐり合わないから」が最も多く挙げられました。人口減少克服に向けて、結婚は定住・移住、家族形成につながる重要な要素と考えられることから、市では、結婚活動を行う独身男女に出会いの場を提供する事業、又は結婚を推進するための事業を行う団体に対して補助金を交付します。



対象団体

県内に事業所等を有する団体（宗教団体・政治団体を除く）

対象事業

結婚を希望する男女に対して健全な出会いの機会と交流の場を提供するもの又は異性とのコミュニケーション力の向上に寄与するものであって、次のいずれにも該当する場合が対象となります。

- ・20歳以上の男女を対象とすること
- ・10人以上参加すること
- ・市内の施設等を会場とすること
- ・平成29年3月31日までに実施すること

※左記に関わらず、次のいずれかに該当する事業は対象外

- ・宗教活動・政治活動・選挙活動を目的とするもの
- ・公序良俗に反するもの
- ・市が実施する他の補助金の交付を受けるもの
- ・交付決定時において事業に着手しているもの
- ・団体内における構成員の福利厚生が目的と認められるもの

対象経費

報償費（講師謝礼など）、消耗品費、印刷製本費（チラシ、ポスターなど）、燃料費（車両借上げの場合に限る）、通信運搬費、広告料、振込手数料、損害保険料、使用料及び賃貸料（会場、物品など）

補助金額

補助対象者	補助金の額
市内の市民活動団体（ボランティア団体、特定非営利活動法人、町内会等）	補助対象経費の全額（上限30万円）
上記以外の団体	補助対象経費の全額（上限10万円）



予算の範囲内で受付順に交付の可否を決定します。今年度中に事業を計画している方はお早めのご相談を。

【お申込み・お問合せ先】 十和田市政策財政課地方創生・婚活支援係 TEL 0176-51-6712

* 素敵な出会い応援します * あおもり出会いサポートセンター会員募集

あおもり出会いサポートセンターは、結婚したい人の出会いを応援することを目的に、県が設置した組織です。

<会員限定サービス>

- メールマガジンの配信 協賛団体が企画・実施するイベント等の情報を、毎月2回メールで配信
- センター主催の会員限定イベントへの参加
- 成婚記念品の贈呈

会員条件は、出会いを希望する満20歳以上の独身者で県内に在住の人。登録無料。協賛団体も募集中です。

【お申込み・お問合せ先】 あおもり出会いサポートセンター TEL 017-721-1250 HP <http://adsc.jp>

青森県産の酒造好適米
「華想い」「華吹雪」使用の
長期低温発酵の純米仕込み
それぞれの精米歩合が醸す
絶妙な味わいを
お楽しみください

青森県産の酒造好適米
「華想い」「華吹雪」使用の
長期低温発酵の純米仕込み
それぞれの精米歩合が醸す
絶妙な味わいを
お楽しみください

全国新酒鑑評会 金賞受賞蔵

青森県十和田市大字三本木字稲吉「上」の二の四の酒蔵
お酒は20歳になってから、お酒はおいしく適量を

増正宗株式会社

福島県郡山市に「柏屋」という名の、和洋菓子の製造小売店がある。創業は嘉永5（1852）年で、現在、社員数は約420人である。現社長は5代目の本名善兵衛氏である。



企業は継続のために正しい手を打たなければ消滅してしまうが、同社は、**全社一丸となつてさまざまな困難を乗り越えた、なんと164年という長寿企業**である。また、5年前には、東日本大震災や福島原発問題で大きな被害を受けたが、めげずに頑張り続けている。

柏屋の魅力は、1日に約12万個、年間で計算すると約4400万個も売れている、あの「薄皮饅頭」をはじめとしたお菓子のおいしさにあるが、より魅力的なことはその経営姿勢と思われる。創業以来、**好不況を問わず、顧客・社員、そして地域社会への思いが、とりわけ強い**のである。ここではその全てを紹介することはできないので、筆者が高く評価している「朝茶会」について紹介しよう。

この「朝茶会」は、**早朝にお菓子を食べる会**のことである。もう少し具体的に言うと、毎月1回（除く1月）、一日（ついたち）の朝6～8時まで、つくり立ての「薄皮饅頭」や「季節のお菓子」をお茶を飲みながら味わい、参加者同士が気軽に会話を楽しむ会である。代金は無料で、お茶出しの接待は柏屋の心優しい社員さんたちである。「朝茶会」が開催されている場所は、JR郡山駅前商店街の一角にある「柏屋本店」の2階の「善」である。参加資格・条件は、「おはよ



う」「いってきます」の元気なあいさつだけである。「朝茶会」は昭和49年から42年間、欠かさず開催されている。毎回、本店の前には朝6時のはるか前から長蛇の列ができ、商店街の一大名物になっている。なお、参加者の大半は地域住民であるが、たまたま出張や旅行で商店街を通りかかった人もいるという。

本名社長は「朝茶会」の開催の目的を、「日本の家屋に縁側も井戸端もなくなってしまった今、**地域の人々のコミュニケーションの場が提供できたら……**という思いで開催しています」と話してくれた。

こうした柏屋の「朝茶会」開催の思いは、すでに十分すぎるほど地域住民に伝わり、そして住民の声に答えていると思われる一つのエピソードを、本名社長から伺った。それは、一人暮らしの高齢のご婦人の話だ。

「ここ来ると、皆と話ができる。皆が優しい声を掛けてくれる。月に1回この『朝茶会』を、今か今かと心待ちにしながら生きています……」と、深々とお礼を言われたという。

いやはや、地域住民にとって、なくてはならない良い企業である。



著者プロフィール：1947年生まれ。福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授などを経て、2008年4月より法政大学大学院政策創造研究科（地域づくり大学院）教授、同静岡サテライトキャンパス長。他に、人を大切にする経営学会会長はじめ、国や県、市町、商工会議所などの審議会・委員会の委員を多数兼務している。専門は中小企業経営論・地域経済論・著書に『日本にいちばん大切にしたい会社』（あさ出版）、『この会社はなぜ快進撃が続くのか』（かんき出版）など。

知っておくべき 税のこと vol.26 減価償却方法の見直し

建物と一体的に整備される「建物附属設備」や、建物同様に長期安定的に使用される「構築物」で、平成28年4月1日以後に取得したものについて、償却方法を定額法に一本化されます。

	改正前	改正後
建物	定額法	定額法
建物附属設備、構築物	定額法 or 定率法	定額法
機械装置、器具備品等	定額法 or 定率法	定額法 or 定率法

建物附属設備・構築物の例：
エレベーター、冷暖房設備、煙突等



※建物は以前より定額法、機械装置、器具備品等は従来通り



8月・9月イベントインフォメーション



十和田市夏まつり 第59回花火大会

約4,000発の花火が十和田市の夜空を焦がします。

日時

8月14日(日) 19:00～20:30

※荒天時は15日に順延

(15日も荒天時は20日に延期)

会場

十和田市陸上競技場

清掃ボランティア募集

花火大会終了後の会場周辺の清掃作業へのご協力をお願いしております。お手伝いできる方は、花火大会の翌朝6:00に陸上競技場国旗掲揚台前にお集まりください。

【お問合せ先】

(一社) 十和田市観光協会 TEL 0176-24-3006



稲生川灯ろう流し

願いを込めた幻想的な灯りで癒しのひと時を。

日時 8月16日(火) 19:00～19:45

会場 稲生川 第一西裏橋

灯ろう販売中(写真左から)

①紙灯ろう…………… 700円

※当日の販売もあります。

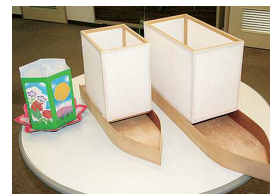
②船型灯ろう・小……1,300円

③船型灯ろう・大……1,800円

自作の灯ろうも受付しますが、1mを超える大型の場合は申請が必要となりますので、事前に事務局までお問合せください。尚、動力付きはお断りしております。

【お問合せ先】

太素顕彰会事務局(十和田商工会議所内) TEL 0176-24-1111



十和田市秋まつり 9月9日(金)▶11日(日)



【お問合せ先】(一社) 十和田市観光協会 TEL 0176-24-3006

9日(金)

パレード・山車合同運行
14:00～ 三本木大通り

みこし・流し踊り等運行
17:30～ 官庁街通り

10日(土)

十和田囃子競演会
13:45～ 十和田市相撲場

山車薄暮運行(1周目)
17:30～ 官庁街通り

山車夜間運行(2周目)
18:45～ 官庁街通り

11日(日)

パレード・山車合同運行
14:00～ 三本木大通り

おまつりフィナーレ歌謡ショー
17:00～ 駒っこ広場



社会の「和」を大切に地域と共に歩みます

丸井重機建設株式会社

代表取締役社長 丸井 哲人

本社 / 〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字千歳森357-1

PHONE 0176-23-4211 FAX 0176-23-4939

URL <http://www.marui-jk.co.jp>

支店営業所 / 青森・八戸・盛岡・仙台・秋田・郡山



県連総会弘前大会

県連女性会の28年度総会が、6月17日、弘前市の「フォルトーナ」で開催され、私達十和田女性会からは10名の参加で行って参りました。弘前市公園緑地課弘前城整備活用推進室総括主幹の神雅昭様による「弘前城本丸石垣修繕を活かした地域おこしについて」と題したご講演をいただき、曳屋イベントにも多くの観光客が訪れるなど観光都市弘前は色々な所で観光客を集客出来る様に頑張っていると思いました。



弘前城改修と地域おこしに関する講演



弘前市のマスコットキャラクター「たか丸くん」と

懇親会は、津軽方言で歌う「秋田漣氏によるシャンソントークショー」で始まり、弘前女性会の新会長三上氏の司会進行による県内七市にまつわる問題をクイズ形式でテーブル毎に答えるという新しい方式のアトラクションもあり、会場は大変な賑わいとなっておりました。

再来年は十和田で県大会が開催されます。今から心して取り組んでいきたいと考えております。

(益川百合子)

東北六県連総会会津若松大会

7月6日、會津風雅堂（福島県）で平成28年度東北六県商工会議所女性会連合会総会会津若松大会が約540名の参加で開催されました。大会ではまず、福島は3.11の東北大震災の風評被害の苦しみが続いており、今も震災の復興で頑張っていると報告がありました。

講演会は、エッセイストの大石邦子氏が「生きること愛すること」と題して講演。同氏は21歳の時にバス事故に遭い半身麻痺となり不治の宣告を受けました。リハビリを続けながら療養するも、生きる事に対



東山温泉芸妓衆のからり妓さんと



大きな赤べこと一緒に

して嘆きと悲しみ、絶望の20代を過ごし、“人は生きられるように創られている”と思えるようになるまでは遙かな歳月を要したそうです。そういった自身の経験から「『どんな時も希望を失わずに生きてもらいたい、大丈夫生きられるから』と、心から愛を込めて語り続けている」と話し、会場は涙でいっぱいになっていました。

懇親会のアトラクションでは、彼岸獅子や白虎隊踊り、東山温泉芸妓衆の祝舞、民謡「会津磐梯山」など、沢山のおもてなしがありとても有意義でした。

(脊戸 静子)



訃報

7月21日、十和田商工会議所女性会理事で前副会長の沼田友子さんが逝去されました。ご生前のご厚情に深く感謝するとともに、ここに謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

震災復興と交流人口拡大に向けて 東北六県商工会議所連合会定期総会

東北六県連の定期総会が、7月7日にホテルニューキャッスル（弘前市）で開催。当所から石川会頭ら三役が出席し、震災復興と東北経済再生を基軸とした各県連からの提出議案等について審議を行った。

また、総会後の日本商工会議所三村会頭との意見交換会では、弘前商工会議所永澤会頭らが、地域資源を活かした広域連携による交流人口拡大に向けた各所の取り組みや意見を発表した。



東北六県の商工会議所から100人超の出席者で開催された総会



奥津軽いまべつ駅駅舎前にて

青函トンネルの歴史を知る 厚生部会主催視察研修

当所厚生部会では7月17日、「青函トンネルの歴史を語る」をテーマに視察研修を実施。外ヶ浜町等を訪れ、青函トンネル記念館や奥津軽いまべつ駅を見学した。

この日は雨天だったため、予定していた竜飛崎を訪れることはできなかったが、参加者は視察を通して、構想から42年という歳月をかけて昭和63年に開業し、今春、北海道新幹線開業という新たなスタートを切った青函トンネルの壮大な歴史に触れることができたようだ。

税や金融犯罪について学ぶ

食品商業部会・観光交通部会・生活文化商業部会合同
税務に関する勉強会及び会員交流納涼会

7月22日、財務に関する勉強会が当所で開催された。前半は、「社会保障と税の一体改革について」と題し、青森財務事務所所長の鈴木和彦氏が講演。後半は、同事務所理財課調査官の酒井秀人氏が講師となり、「金融犯罪被害にあわないために」と題し、寸劇を交えながら詐欺被害防止に向けた注意ポイントを解説した。

また、勉強会の後は、市相撲場で開催されていた十和田納涼まつりに参加し、交流・親睦を深めた。



寸劇を交えて分かりやすく解説



石川会頭から県民局山田局長へ要望書を手交

バイパス整備を新たに 建設部会 国・県への要望活動

当所建設部会では、7月25日、官公庁への建議活動の一環として国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所（十和田国道維持出張所経由、以下:国交省）及び青森県上北地域県民局（以下:県民局）へ、石川会頭との連名で要望書を提出した。

今年度の要望案件は、新規「七戸バイパスと十和田バイパス直結整備について」を含む全4項目。このうち、県民局へ4項目、国交省へ1項目について要望した。

十和田商工会議所からのお知らせ

第10回「月がとっても青いから」全国カラオケコンクール

十和田市出身の歌手・菅原都々子さんの代表曲「月がとっても青いから」に因んだカラオケコンクール。第10回記念の「十和田市民チャレンジコーナー」も。

日時 9月22日(木)

10:00～準決勝(9:30開場) 13:00～決勝

会場 十和田商工会館 1階大ホール

ゲスト 菅原都々子(特別審査員、オンステージ)
花岡 優平(審査員、ライブステージ)

入場料 2,000円(税込) チケット販売中です。

【チケットのお買い求め・お問合せ先】

「月がとっても青いから」実行委員会(当商工会議所内)
TEL 0176-24-1111

不当要求防止責任者講習

暴力団等の不当要求に対する事業所や社員等の被害を防止するための講習会を開催します。

日時 8月25日(木) 13:30～16:30

会場 サン・ロイヤルとわだ

講習内容 ・民事介入暴力の現状と具体的な対応策

・暴力団の現状と動向

・不当要求に対する基本的対応要領

等について、実例を交えながら、講義やロールプレ・DVDで講習します。

受講料 無料

【お申込み・お問合せ先】

(公財)青森県暴力追放県民センター TEL 017-723-8930

受賞おめでとうございます! 株式会社 大竹菓子舗

「青森の魔女の生チーズアイス シナモンりんご」が 最高金賞を獲得!!

FOODEX JAPAN 2016 ご当地アイスグランプリ
(3月8～11日、千葉市)

濃厚なチーズアイスと、県産りんごを使ったシナモン風味の甘酸っぱいジャムを、十和田市産の米粉でつくったふわりスポンジでサンド。

「ブルーベリーやモモなどを使ってシリーズ展開していきたい。オール県産食材でのお菓子づくりが目標」と大竹正貴専務。



商工会議所がお勧めする

政府系融資制度「マル経」情報

**マル経の金利は
年1.30%**(平成28年7月13日現在)

融資対象

- 十和田市内で1年以上継続して事業を行っていること
- 常時雇用する従業員の数が、製造業等では20人以下、商業・サービス業では5人以下(個人の家族従業員・法人の役員は除く)の企業
- 所得税・法人税・事業税・住民税・消費税等、納期限の到来している税額をすべて完納していること
- 従前(原則6ヶ月以前)から商工会議所の経営指導(相談指導)を受けていること

融資限度
最高**2,000万円**
(1,500万円超の場合は
別に要件あり)

返済期間
●運転資金7年以内
●設備資金10年以内

無担保
無保証人

お問合せ先 十和田商工会議所相談課 TEL 24-1111

定例金融相談

当商工会議所で開設している日本政策金融公庫の定例金融相談の8月の日程は下記の通りです。相談ご希望の方は、事前にお申込みをお願い致します(要予約)。

相談日時：8月25日(木) 10:30～12:00

【お申込み先】 十和田商工会議所相談課 TEL0176-24-1111

次回日商検定試験(当所実施分)

簿記(第144回1～4級)

検定日：11月20日(日)

申込期間：9月12日(月)～10月21日(金)まで

リテールマーケティング(販売士)(第79回1～3級)

検定日：平成29年2月15日(水)

申込期間：12月12日(月)～平成29年1月20日(金)

そろばん(第118・208回段位・1～3級)

検定日：10月23日(日)

申込期間：8月15日(月)～9月23日(木)まで

【お申込み先】 十和田商工会議所検定係 TEL 0176-24-1111

さわやか川柳

母のことば噛みしめている歳になり 夏目 美代
 若い頃はうるさいと思っていた母の言葉でした

旧姓に戻りましたと明るい娘 前田 芳実
 時代でしょうか。さっぱりとしたものです

人の名が浮かばない日は昼寝する 田鎖 晴天
 いくら考えてもしょうがない

合掌の手から零れる嘘本音 木村奈生美
 神様はちゃんと見えています



(協力 十和田かばちえっぽ川柳吟社)

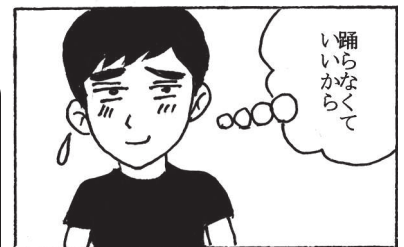
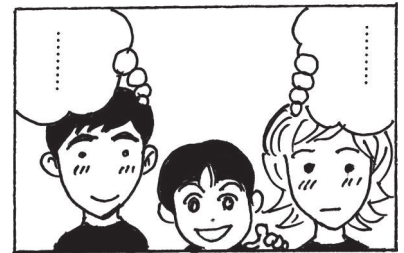
1枚写真館



(クマの年)

多発したクマの目撃情報や人身事故。気を付けないといけませんね。
 こんな感じだったら怖くなくていいのに…。

(tkr)



協力：のびのびマンガ教室 (十和田)

つぶやき

今月5日に開幕した「リオデジャネイロ五輪」。国家ぐるみのドーピング問題が発覚しているロシアに対して7月24日にIOC (国際オリンピック委員会) は「全面除外の処分」を見送り、出場可否は各国際競技連盟(IF) に投げてしまった。五輪は、**国・地域の代表**が4年に一度繰り広げるスポーツの祭典。潔白な選手たちには申し訳ないが不正を犯した国は排除されても仕方ないと感じる。また、五輪はIOCのイベントであり、世界反ドーピング機関(WADA)での不正認定やスポーツ仲裁裁判所(CAS)の裁定にもかかわらずIOCとして毅然とした判断を下せなかったことも残念。ただ、「リオ五輪」はこの負のイメージを払拭し、世界中を熱狂させる大会になることを切に願うと同時に日本選手団の躍進が見られる記憶に残る大会となることを願う今日この頃…。

(AT)

中小企業者のための

青森県火災共済協同組合

火災共済・自動車共済
 事故費用共済・傷害共済等

〒030-0801 青森市新町二丁目8番26号 TEL 017-777-8111

代理店 **十和田商工会議所 火災共済担当**

十和田市西二番町4-11 TEL 24-1111

お知らせ

本誌FRONTIERでは、皆様からの情報を随時募集しております。掲載してほしいお店や人物など、自薦他薦問わずお待ちしております。

十和田商工会議所
 広報係まで TEL 24-1111

今月のショーウインドー

しんクリニック 産婦人科・皮ふ科

10年ぶりに分娩の取り扱いを再開！産科診療を休止していた産婦人科が、新たに皮膚科を併設し、「しんクリニック 産婦人科・皮ふ科」として6月に開院した。「まごころ、地域に寄り添う医療」をモットーに、地域医療を全力でサポート！

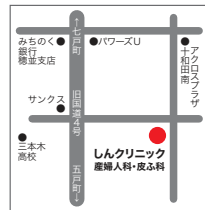


皮ふ科（副院長 小泉裕子）
TEL 0176-22-7733
FAX 0176-22-8854
診療時間
平日 9:00~12:00, 14:00~17:30
土曜 9:00~12:00



産婦人科（院長 小泉俊光、前院長 小泉國明）
TEL 0176-22-7711 FAX 0176-22-7880
診療時間 平日 9:00~12:00, 14:00~17:30 土曜 9:00~12:30

医療法人 峇俊会
しんクリニック産婦人科・皮ふ科
院長 小泉俊光
所在地 穂並町10-12
休診日 水、土曜日午後、日曜・祝日
HP <http://shin.clinic/index.html>



キラめけっ 未来の主演！

Vol.69

有限会社 丸井精米工場

まるい よしあき
丸井 可朗さん(兄・32歳)

身に付いたこと

想像力が鍛えられました。作業フローを考える力が上がり、突発的な注文にも冷静に対応・判断できるようになったと思います。

弟・雄司さんは？

頑固で融通が利かないところがありますが、真面目さと集中力には感心します。私も含め、会社全体をもっと見渡せるようにならないといけないと考えています。

休日は趣味よりも

妻とよくドライブをしていましたが、長女が生まれたばかりで、今は家事と育児に追われています！

一次産業と二次産業の架け橋として

業績アップも大切ですが、私たちの仕事は生産者あってこそ。原材料に高付加価値を付けて広めていくことで、Win-Winの関係を築いていきたいです。



まるい ゆうじ
丸井 雄司さん(弟・28歳)

加工は機械ですが

スイッチポンだけの機械頼みではいいものはありません。メンテナンスや改良を抜きなくやり、機械をうまく利用することを心がけています。

社長によく言われること

整理整頓をし足元は常に綺麗であること、五感を使った確認、作業のストーリーをつくることです。

兄弟で同じ会社で働いていると

兄は物事をハッキリ言うタイプなので、イラッとすることもよくありますが、そこで思い切り言い合えるのがいいところかもしれません。

もっと経験を積んで

私はまだ経験が浅いのでしっかり基礎固めをし、力を合わせて会社を盛り立てていきたいです。

このコーナーで紹介する“未来の主演”を募集中です。自薦・他薦は問いません。ご連絡は当所広報担当まで TEL 0176-24-1111